

平成30年度当初予算が決定しました 一般会計予算 249億8,900万円

平成30年度の直方市の予算が3月定例市議会で可決されました。
一般会計と7つの特別会計を合わせた予算総額は410億7,286万4千円です。

平成30年度一般会計予算の主な事業 (単位:千円)

総務費			
・文書管理システム導入委託料	13,310	・国土調査費	34,994
・更生保護推進事業費補助金	800	・下水道整備費	66,830
・いこいの村測量・登記業務委託料	25,833	・市営住宅改修工事等	243,544
・複合施設整備基本構想策定委託料	15,000	・遠賀川河川敷公園植栽業務委託料	1,338
・公共施設長寿命化計画策定業務委託料	5,000	・直方中央公園整備費	178,140
・子ども相撲大会関係経費	991	・浄化槽設置整備事業費補助金	46,900
・電算システム構築委託料(戸籍システム構築等)	49,680	・公共下水道事業特別会計繰出金	848,871
・全国瞬時警報システム更新費(機械器具費)	4,104	消防費	
・災害支援費(朝倉市災害派遣費人件費)	9,156	・消防本部防火衣購入費	6,600
民生費		・消防本部化学消防ポンプ自動車購入費	64,692
・社会福祉協議会補助金	70,424	・消防団消防ポンプ自動車購入費	18,900
・国民健康保険特別会計繰出金	583,490	・消防団格納庫整備事業	65,463
・介護保険特別会計繰出金	949,520	教育費	
・老人福祉施設扶助費	112,776	・私立幼稚園就園奨励費補助金	98,938
・特別障がい者手当等給付費	30,744	・認定子ども園施設型給付費	42,148
・重度障がい者医療費	216,800	・ハートフル奨学金	3,600
・ひとり親家庭等医療費	58,000	・小学校施設長寿命化計画策定業務委託料	3,002
・子ども医療費	181,600	・小学校給食調理委託料	77,026
・障がい者福祉サービス扶助費	1,882,115	・小学校要保護及び準要保護扶助費	67,009
・後期高齢者医療療養給付費負担金	824,183	・小学校トイレ快適化事業	71,223
・後期高齢者医療特別会計繰出金	265,865	・小学校防災機能強化事業	87,209
・直方北学童クラブ新築工事	34,619	・小学校空調設置事業(設計委託料)	17,028
・学童保育所運営委託料	168,923	・中学校施設長寿命化計画策定業務委託料	1,092
・病児保育事業補助金	5,042	・中学校部活動外部指導者報償費	2,640
・児童手当扶助費	972,240	・中学校給食調理配膳等業務委託料	69,415
・児童扶養手当扶助費	439,458	・中学校要保護及び準要保護扶助費	43,179
・セカンドブック事業費	890	・中学校トイレ快適化事業	23,961
・保育所運営委託料	288,575	・中学校空調設置事業	170,785
・児童福祉施設扶助費	1,436,526	・坑夫の像レプリカ作成業務委託料	5,000
・生活保護扶助費	3,032,411	・歳時館空調整備費	7,098
・妊婦健康診査委託料	42,007	・文化施設管理委託料	162,113
・子どもの定期予防接種委託料	99,686	・子どもの才能の芽を育む事業委託料	1,930
・がん検診委託料	22,089	・伝統文化振興事業補助金	1,200
・個別予防接種委託料	43,187	・筑豊文庫デジタル記録作成委託料	8,046
衛生費		・体育施設管理委託料	38,938
・火葬場長寿命化計画策定委託料	2,000	公債費	
・火葬場改修費	26,056	・市債元利償還金	1,985,181
・ごみ処理費	654,017	諸支出金	
・ごみ処理施設費	106,420	・水道事業会計補助金	15,540
・し尿処理費	480,959		
・し尿処理場建設費(平成32年度までの継続事業)	410,772		
農林水産業費			
・県営事業に伴う地元負担金(植木牟田池揚水機場整備事業)	23,008		
・農業集落排水事業特別会計繰出金	83,404		
・農村環境整備事業費	30,500		
・土地開発公社土地購入費	25,401		
商工費			
・産業振興関連事業委託料	26,952		
・福智山ろく花公園管理委託料	17,486		
・JR直方駅旧旅行センター借上料	570		
・観光物産振興協会補助金	6,800		
・のおがた夏まつり負担金	4,000		
・チューリップフェア支援補助金	3,000		
・プレミアム商品券発行事業費補助金	7,000		
・コミュニティバス運行業務委託料	11,826		
・路線バス維持負担金	13,411		
・コミュニティ交通事業補助金	9,017		
・平成筑豊鉄道経営安定化負担金	24,360		
・平成筑豊鉄道推進協議会補助金(観光列車整備等)	6,333		
土木費			
・道路維持費	109,448		
・道路新設改良費	769,131		
・砂防費	11,940		
・住宅リフォーム補助金	15,000		
・都市計画図作成業務委託料	26,260		

平成30年度一般会計 当初予算の概要

平成30年度当初予算は、地方創生が目指すべき自立した地方自治体として財政状況を見きわめながら地域経済の活性化を図るとともに、第5次総合計画の実現や直方市まちひと・しごと創生総合戦略の施策をさらに推進するための予算編成を行いました。また、昨年度から本格的に導入した権限と責任を事業実施部門に委譲し、事業実施所管の視点に立った枠配当方式による予算編成をさらに進展させた上で前年度の枠配当額から4%削減し、効率的・効果的な財源配分による予算編成となっています。しかしながら、本市の財政状況においては、市税収入等、歳入における自主財源の確保は依然として厳しい状況であると言えます。その結果、予算上7億3,178万円の財源不足が生じており、財政調整基金からの繰入れによって補っています。

予算の規模は、一般会計では、**249億8,900万円**(対前年度比・2.9%増)です。

平成30年度一般会計当初予算内訳

手数料など、市が自ら調達することができない自主財源と地方交付税や国・県支出金、市債など、調達をほかに頼る依存財源に分けられます。

歳出

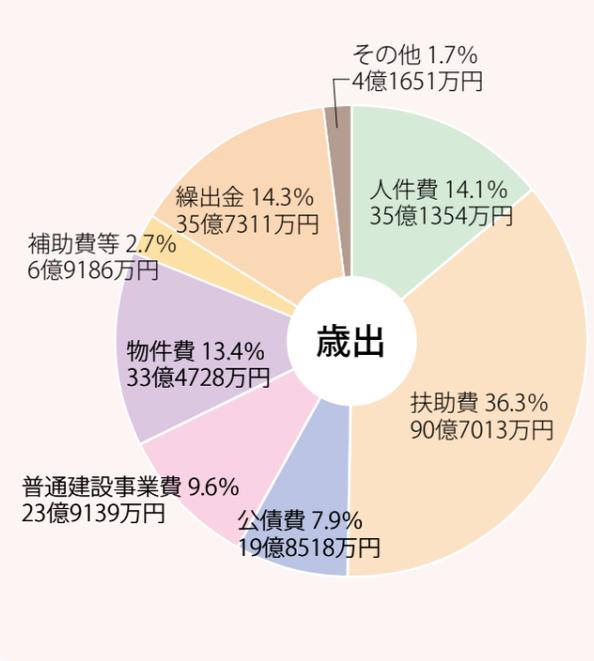
歳出は目的別経費と性質別経費に分けることができます。

(1) 目的別経費内訳
経費(歳出)を、使われる目的によって民生費や土木費、衛生費、公債費、教育費、総務費などに分類することを行います。

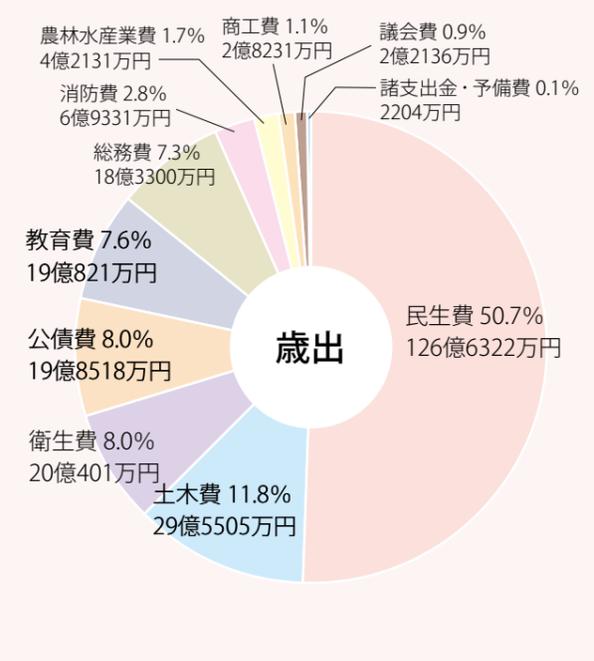
(2) 性質別経費内訳
経費(歳出)を、職員給与や議員報酬などの「人件費」、生活保護に要する経費、児童や高齢者および障がい者などのサービスに要する経費などの「扶助費」、市債の元金・利子の支払いなどの「公債費」、備品・消耗品の購入費や機器の使用料、印刷製本費などの「物件費」、補助金や負担金、講習会の講師謝礼などの「補助費等」、道路・農業施設などの建設費や用地取得費など、社会資本形成のための「普通建設事業費」などに分類することを行います。

さらに、人件費、公債費、扶助費を「義務的経費」、建設事業費などを「投資的経費」に分類できます。

性質別経費内訳



目的別経費内訳



歳入内訳

